

職場適応アセスメントBWAP2に基づいた就労支援 ～放課後等デイサービス利用するASD者を中心に～

○島中 令子(NPO法人 CCV 主任)
高橋 幾 (早稲田大学 教育学研究科)
梅永 雄二(早稲田大学 教育・総合科学学術院)

1 問題の所在及び目的

Hendricks(2010)は、ASD者の就労では多くが失業を体験しており、職に就いたとしても不安定就労が一般的であることを報告し、従来の就労支援サービスがASD者の障害特性を考慮したものになっていないことの問題を指摘している。

また、梅永(2017)は、汎化応用が困難なASD者が適切な仕事に就くために、学校教育段階からの将来の自立を考えた教育が必要であり、特に、環境要因を考慮したライフスキルやソフトスキルへのアセスメントと支援の重要性を述べている。

成人期の就労につながるような支援を実施すべき放課後等デイサービスにおいては、平成24年4月の制度創設以降、事業所の数が大幅に増加しているが、一方で、利潤を追求し支援の質が低い事業所や適切でない支援を行う事業所が増えているとの指摘があり、支援内容の適正化と質の向上が求められている(厚生労働省社会保障審議会障害者部会資料、2019)。

本研究では、放課後等デイサービス(就労準備型)において、環境の影響を受けやすいASD者の障害特性に合わせた支援を検討するため、現場で支援者が簡易に実施できるアセスメントを用いて、就労に向けた移行期の生徒に対する個別の支援を行なうことを目的とした。

2 方法

(1) 対象者

氏名: ケイタ(仮名) 年齢: 18歳(男性) 所属: 放課後等デイサービスA(就労準備型)
20XX年1月～, 高等学校通信課程 20XX年10月～ 診断: ASD・知的障害

手帳: 療育手帳 B2

・ゲームがとても得意。背が高く体系也大柄だが, 人見知り, 場所見知りがあり, 知らないところに行くときちっちゃくなってうずくまる。公立中学校のころから集団での授業が困難になり始めた。高校は、高等特別支援学校に入学したが、1年次の外部実習に行くことができず、2年に進級できなかったことから中退した。20XX年1月に放課後等デイサービス事業所の利用を開始。特性に合わせた環境下で継続的な通所が可能となった。

人がいっぱいいる部屋には、
入れません。

LINEでコミュニケーションした。

ケイタ

入り口から、座るところ
まで、パーテーションで
道を作りましょう！

CCV

入口

パーテーションの道！

ケイタ
の机

(2) 手続き

同年10月に通信制高校に入学した。日頃の学習には取り組めていたが、年間10回程度受講が必要なスクーリング授業の参加に困難を示し、欠席や遅刻を繰り返していた。

①BWAP 2 の活用

◎当法人では、利用者の増加する中で、環境の影響を受けやすいASD者の障害特性に合わせた支援を検討するため、現場で支援者が簡易に実施できるアセスメントが求められていた。そこで、BWAP2を導入した。BWAP 2 とは…ベッカー職場適応尺度(Becker Work Adjustment Profile)のことで、米国では現在第2版が刊行されている実際に仕事をしている状況を観察し行う。

○仕事の習慣/態度 (HA) 衛生面、身だしなみ、時間順守などの働く上での基本的生活習慣

○対人関係 (IR) 上司からの仕事の修正があった場合に素直に受け入れられるか、職場でトラブルが生じたときに感情を抑えられるか、など職場で生じる可能性のある内容が盛り込まれている。

○認知スキル (CO) 記憶力や読解力、計算能力、書字能力などの知的な能力

○仕事の遂行能力 (WP) 単に作業の量や質を評価するだけではなく、仕事でわからないことがあったら上司に援助を求めることができるか、職場で何らかの問題が生じたときに上司に報告できるかといった職場に必要なコミュニケーション能力も含まれる。この4つの領域とそれらすべてを合わせた総合的職場適応能力(BWA)でアセスメントを行う(Becker,2005)

視覚的なコミュニケーション方法の導入
その1



とりあえず、理由を
聞いてみよう！



①おめめどうのこたえるメモ・えらぶメモの使用

こたえるメモ

しつもん
A 高校のスクーリングで 社協の部屋に 入れないのは、なぜかな？
こたえる

えらぶメモ

しつもん			
A 高校のスクーリングで 社協の部屋に 入れないのは、なぜかな？			
えらぶ			
先に自分が入れば大丈夫かも？	<input type="radio"/> そもそも緊張マックス	<input type="radio"/> 先生が知らない人だから	部屋が大きすぎる



自由記載のメモだと、一言も書けない。

4択の中から選ぶ事は、できた！

「参考・株式会社 おめめどう コミュメモ®」

視覚的なコミュニケーション方法の導入 その2



②ソーシャルストーリー™の使用

BWAP2のアセスメント結果に基づいた課題の確認

- 環境の変化に対する見通しを持つこと
- 変化に対する感情制御

そこで、ASD者の特性に配慮したコミュニケーションの方法である
ソーシャルストーリー™を導入し、スクーリングの参加を目指した。

ソーシャルストーリー™
のセミナーを受講したよ！

CCV

ソーシャルストーリー™とは...

その場にふさわしいやり方や物事のとらえ方、一般的な対応のしかたはどういうものかということをふまえて、状況や対応のしかたや場に応じた考え方を、特別に定義されたスタイルと文型によって説明する教育技術である。(Gray、2006)

スクーリングに参加しよう

私は、CCVに通っています。

高校卒業を目指してがんばっています。

高校を卒業するために、スクーリングに参加することは、とても大切です。

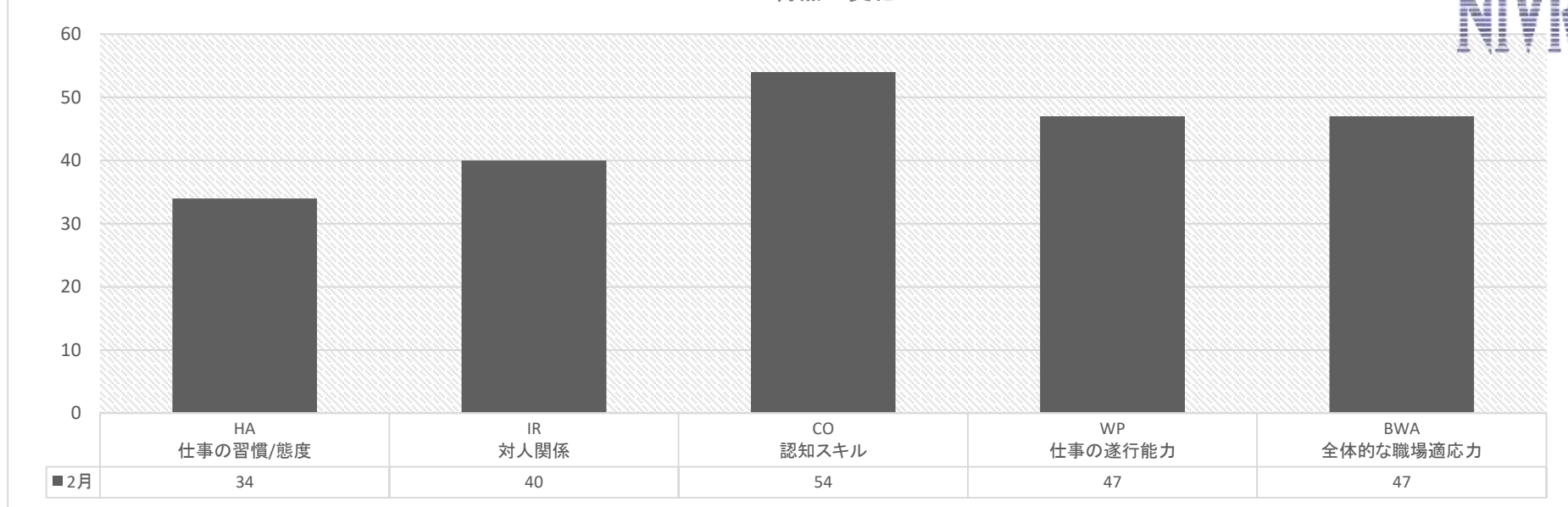
でも、とても緊張します。

私は、自分に合った方法①で、スクーリングに参加してみようと思います。

①社協の別の部屋（ひとり）で、スクーリングを受ける。

※もし、私がスクーリングに参加することができたら、

先生は、 うれしい ・ 安心する ・ 当然 と、思うだろう。



20XX+1年2月のBWAP2では対人関係(IR)と職業習慣(HA)の2領域の得点が低かった

対人関係(IR)の下位検査項目...

- ・修正の受け入れ(0点)
- ・感情の安定(0点)
- ・社会参加(0点)
- ・ルーティンの変化(0点)

認知機能(CO)の下位検査項目...

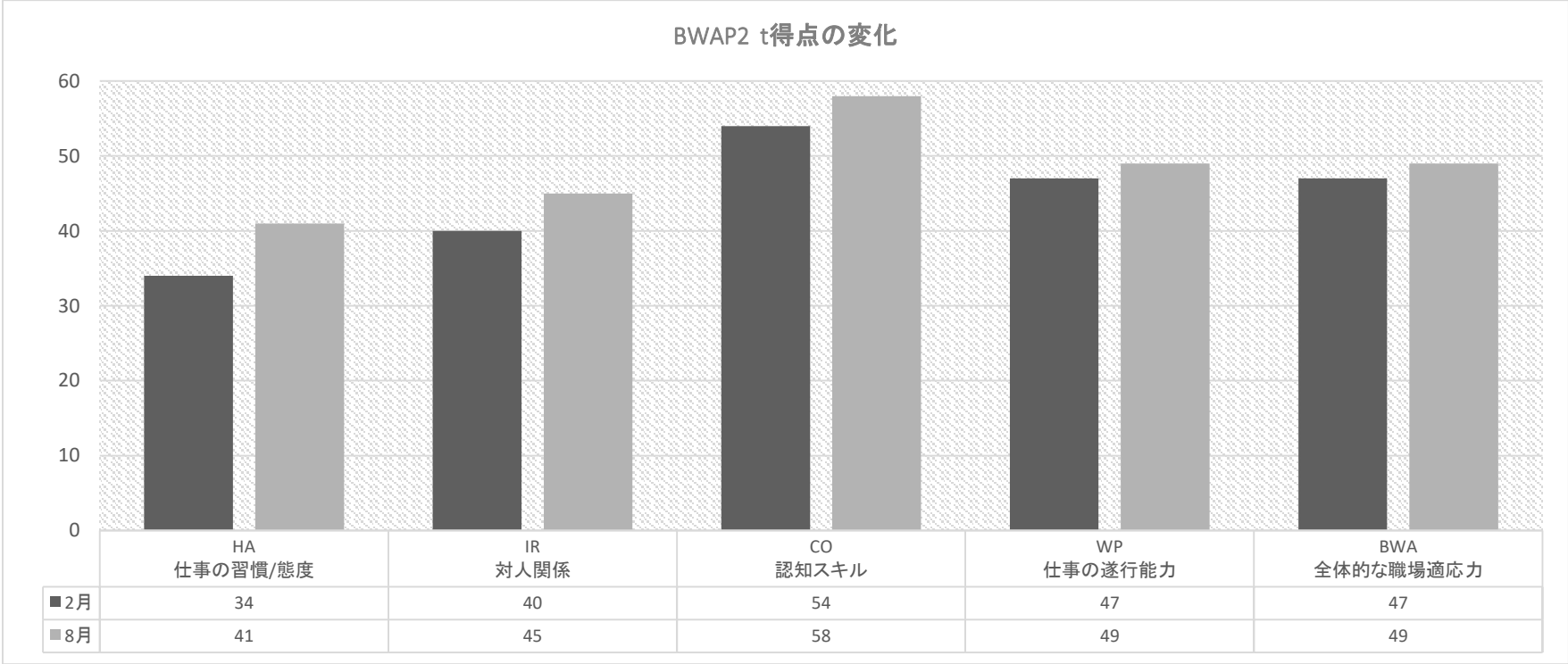
- ・コミュニケーション能力(1点)
- ・記憶力(1点)
- ・言葉指示の理解(1点)

などが、低い得点だった。

★スクーリングに行くという環境の変化や変わった環境の中で見知らぬ外部の教師の授業に参加することに対する対応や感情制御の難しさ、口頭のコミュニケーションに苦手さが見られることが確認された。

そこで、視覚的なコミュニケーション方法を導入した。

①BWAP2の4つの領域の変化



20XX+1年8月のBWAP2では、**職業習慣(HA)7ポイント**, **対人関係(IR)5ポイント**, **認知スキル(CO)4ポイント**, **職業遂行能力(WP)2ポイント**と全ての領域のポイントが上がった。

下位検査項目の変化

- 職業習慣(HA) ...
衛生面、衣服の着脱、身なり、時間厳守、姿勢
- 対人関係(IR) ...
職場の対人、同僚の中に入る、上司への態度、他者への援助、ルーティンの変化

- 認知機能(CO) ...
基本的な要求伝達、作業の移行、問題解決能力
- 職業遂行能力(WP) ...
援助要求

本研究では、ケイタの課題に対して**現場で簡易に取ることができるBWAP2のアセスメント**を行い、本人の苦手なコミュニケーションや感情制御の領域に対して、ケイタの得意な視覚的コミュニケーション（選択式のメモや、ソーシャルストーリー™の指導）の支援を行なった。

視覚的に示された教材を用いて、コミュニケーションを行い、本人のニーズを的確に引き出して、代替措置として別の部屋を使い一人で受講することで、**見通しを持ち、安心してスクーリングに参加することができました。**
また、**スクーリングの意義を再確認しました教師の気持ちを伝えることで、ケイタのモチベーションが上昇しました。**

BWAP2は、現場で簡易に取ることができるアセスメントであり、具体的な支援の方法を検討すること、そして、ライフスキル・ソフトスキル面の包括的な変化を捉えることができるアセスメントであり、根拠のある支援を行なうために継続して活用していく必要があると考える。

5 参考引用文献

- 1) Becker, R.L. (2005). Becker Work Adjustment Profile:2 , elbern publications.
- 2) Gray, C. (2000). The new social story book. Future Horizons. (キャロル・グレイ著 服巻智子訳(2006)「お母さんと先生が書くソーシャルストーリーTM」クリエイツかもがわ)
- 3) 一般社団法人 全国児童発達支援協議会(2019)放課後等デイサービスガイドラインを用いたサービス提供の実態把握の為の調査
- 4) Hendricks, D. Employment and adults with autism spectrum disorders: Challenges and strategies for success, Journal of Vocational Rehabilitation, 32,125-134(2010)
- 5) Mesibov, G. B., & Shea, V. (2010). The TEACCH Program in the Era of Evidence-Based Practice. Journal of Autism and Developmental Disorders, 40(5), 570–579.
- 6) 梅永 雄二(2017)発達障害の人が就労することの意義と課題-自閉スペクトラム症者を中心に- 精神科治療学, 32(12).
- 7)「株式会社 おめめどう コミュメモ®」